

### <年報第 33 集原稿募集要領>

1. 自由投稿論文: タイトル・執筆者氏名・本文・図表・注・引用文献を含めて、年報掲載時に 14 ページ以内(1 ページは 41 字×38 行で 1,558 字)に収まるものとする。編集上必要なデッドスペースを差し引いて、上限字数は 21,402 字(41 字×522 行)である。図表等については編集上十分なスペースを確保してください。なお英文要旨は掲載決定後に、300 語以内で作成する。  
自由投稿論文の締め切りは、2020 年 9 月 30 日(水) (ハードコピー必着) とします。
2. 書評 (依頼) / 自著・自訳書・編著書紹介 (依頼) / 研究紹介: タイトル・執筆者氏名・本文を含めて、年報掲載時に 2 ページ以内となる 2,870 字(41 字×70 行)に収まること。
3. ビューポイント / 名著再発見: タイトル・執筆者氏名・本文を含めて、年報掲載時に 4 ページ以内となる 5,986 字(41 字×146 行)に収まること。  
2 及び 3 の原稿の締め切りは、2020 年 10 月末日 (ハードコピー必着) とします。
4. 原稿は、ハードコピーを編集委員会委員長宛に 1 部お送り下さい。あわせて、別紙に氏名・住所・電話番号・電子メールアドレスを明記して下さい。同時に、E-mail の添付ファイルにて原稿の電子ファイルをご提出下さい。
5. 「執筆要領」で明文規定している以外のルールは『社会学評論スタイルガイド』に準拠することになります。この点、くれぐれもご注意ください。
6. また、自由投稿論文については 300 語程度の英文要旨を掲載することになります。英文要旨は、編集委員会で論文審査が終了した後に提出して頂きます。次号から、編集委員会でも英文校閲をおこなう予定です。
7. 原稿の提出先  
〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院環境学研究科 室井研二研究室宛  
[muroi.kenji@j.mbox.nagoya-u.ac.jp](mailto:muroi.kenji@j.mbox.nagoya-u.ac.jp)

### <自由投稿論文審査規定について>

編集委員会では、自由投稿論文の審査基準を明示するため、「自由投稿論文審査規定」を定めています。本規程はホームページにも記載されていますので、投稿予定の方はご参照ください。